

## 令和7年度北九州市職員(上級)採用試験【春季枠】

### 行政(プレゼン)

#### 課題分析・提案シート作成課題

令和6年、北九州市は60年ぶりに人口転入超過となりました。別紙の資料は令和7年1月7日に北九州市が発表したものです。

この資料を参考に、北九州市が今後も人口転入超過を維持、継続していくための課題を見つけ、北九州市が取り組むべき施策、解決策について、「課題分析・提案シート」を作成してください。

作成にあたっては、第3次試験(口述試験)において、このシートを提示し5分間でプレゼンテーションすることを念頭に、あなたが考える表題を記載し、自由な発想で現状分析、解決すべき課題及び解決に向けた取組について要点をまとめてください。

#### 《シート作成における注意事項》

- ・シートはA4サイズ1枚(片面のみ)で提出してください。
- ・様式を印刷したものに記入しても、データを入力して印刷しても構いません。
- ・試験区分、受験番号、氏名及び提出日(第2次試験(口述試験)試験日)の欄を記入の上、課題に対する内容は太枠線内にもみ記入してください。
- ・文章だけでなく、図や表、写真等を用いても構いませんが、糊やテープ等で貼付したものの提出は認めません。
- ・彩色やカラー印刷を認めます。
- ・二次元コードやURL等、シートに記載された内容以外の資料の参照が必要な記載は認めません。万が一記載された場合は、参照いたしません。
- ・資料やインターネット(生成AIを含む)の参照等を認めます。
- ・第3次試験(口述試験)の際は、提出されたシートを複写したものを参考資料として使用します。また、受験者本人にも提出されたシートを複写したものを配付します。面接室内には、配布したシート以外の資料等の持ち込みは認めません。
- ・この課題及びシート作成に関する質問にはお答えできません。



1964(S39)年以来

## 60年ぶりの人口転入超過

◆北九州市の社会動態の推移



# 転入超過(+492人)に関する3つのポイント

## 01 60年ぶりの転入超過

- 主要な大都市で最も長く転出超過が続いた状況から復活

- 都市のポテンシャルが「見える化」
- 官民一体となった取組が進む

## 02 トrendの変化

- 日本人の転出超過が大幅改善

- 北九州市の明るい話題が増える (R6 市民意識調査)
- 「住み続けたいと思う」市民の割合が過去最高 84.1% (R6.8 行政評価に係る市民アンケート調査)

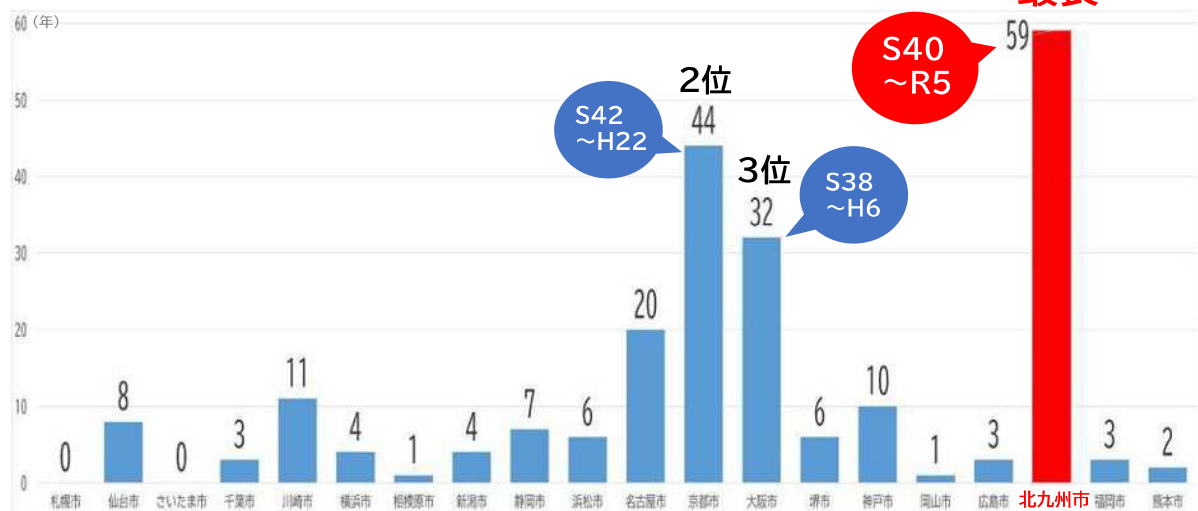
## 03 若者・子育て世代が大きく改善

- 14歳以下の子どもがいる世帯が転入超過へ

- 企業誘致が活発、過去最高投資額 (過去10年間のIT188社進出のうち、R5だけで46社)
- スタートアップ企業出現率が日本一 (全国「新興・スタートアップ企業」の動向調査(2023年))
- コクラBEAT、クリスマスマーケットで若者ターゲットの賑わいづくり 3

# 主要な大都市で最も長く転出超過が続いた状況から復活

◆政令指定都市における「転出超過」の最長継続期間(年数)

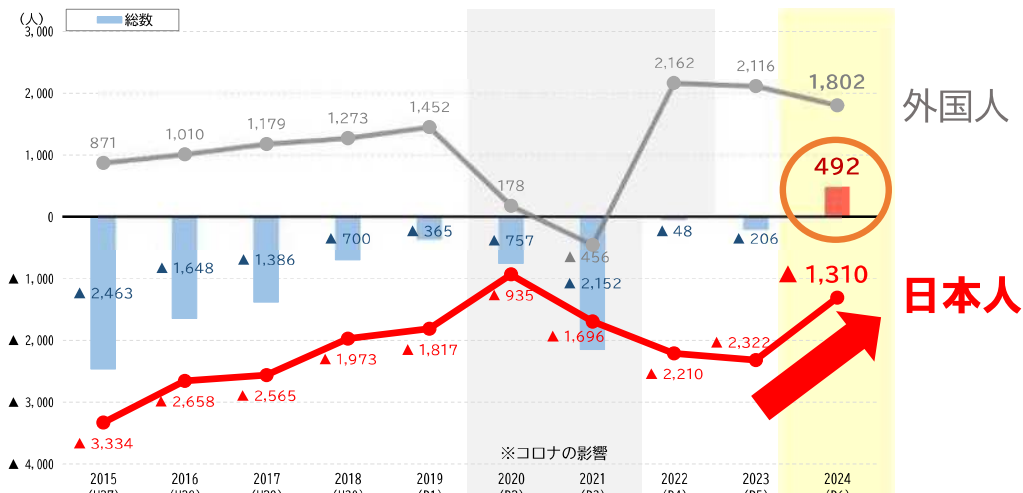


出典：大都市統計協議会「大都市統計比較年表」より 4

## 日本人：大幅な改善トレンドに転化

## 外国人：伸び幅が鈍化

◆日本人・外国人別の社会動態推移



5

## 「北九州市の明るい話題が増えた」との認識が拡大

メディア・SNS等で北九州市の明るい話題をよく見るようになった

35.7%

北九州市のことを話題にする機会が増えた

26.4%

まさに観光客が増えた

20.2%

区役所の窓口対応が良くなった

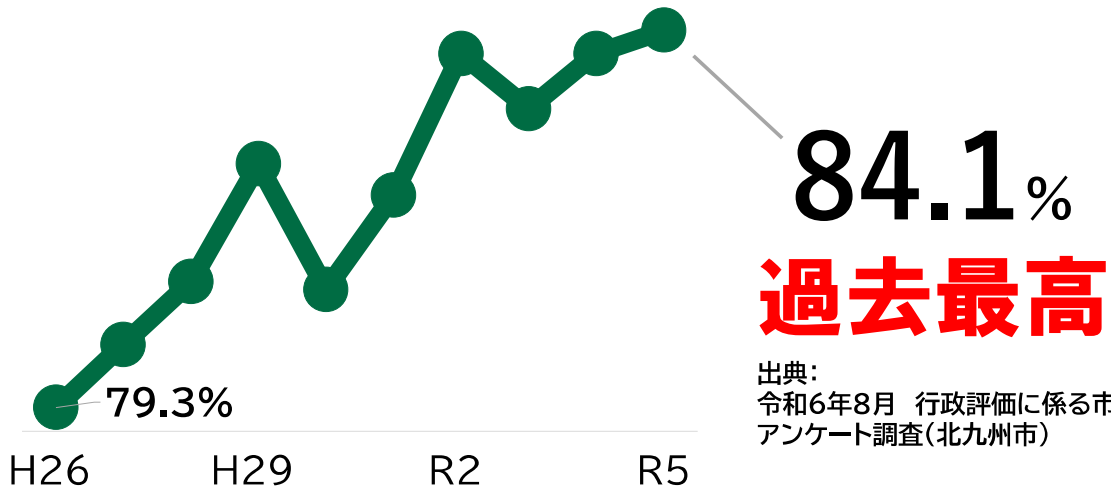
19.9%

市外の方々に北九州市のことを知っていただけるようになってきた

19.8%

出典：令和6年度市民意識調査(北九州市) 6

## 「住み続けたいと思う」市民の割合



7

## 大幅改善したのは、「若者」と「子育て世代」

◆日本人・年代別の社会動態改善数 ※2024年と2023年の比較

年代	全年代	改善2位 0-14歳	10代後半	改善1位 20代	改善3位 30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
前年からの社会動態増減	+1,012	+210	+82	+378	+188	+33	+118	▲48	+39	+12

要因①  か所 ➡ 20代・30代の「若者」

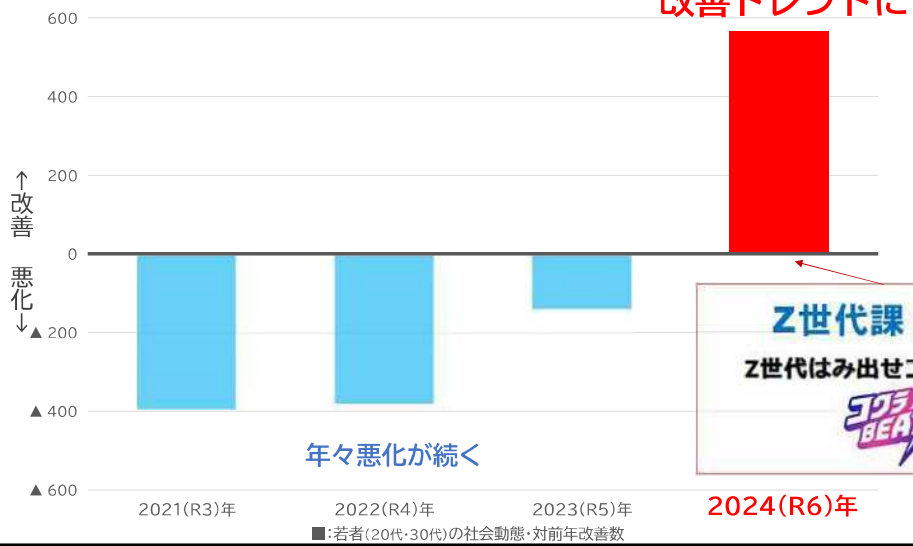
要因②  か所 ➡ 0-14歳+その親世代(30-50代)の「子育て世代」

8

要因①

# 「若者」(20代・30代)の改善

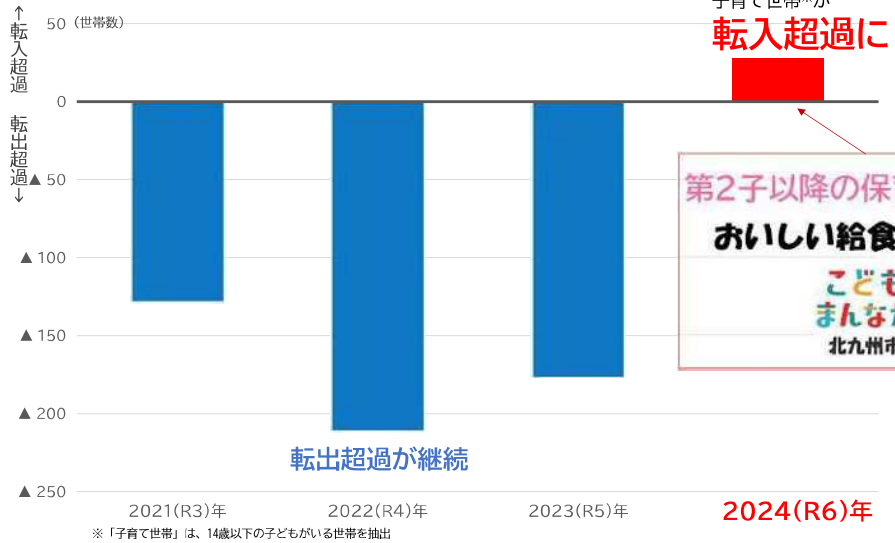
◆日本人「若者」の転出超過「改善」「悪化」数



要因②

# 「子育て世代」の改善

◆日本人「子育て世帯」の転出・転入超過数

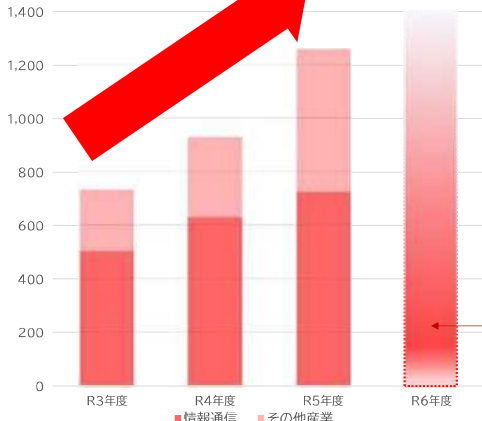


※「子育て世帯」は、14歳以下の子どもがいる世帯を抽出

# I T企業を中心とした 新規雇用の創出

過去10年間に進出した I T企業188社のうち、令和5年度だけで46社進出

◆企業誘致・市内企業の投資による新規雇用創出数  
(新規雇用創出数・人)



(出典) 北九州市調査

※上記は、誘致活動や市支援メニューの活用等により把握している企業が対象  
※新規雇用創出数は、当該年度における企業誘致、市内企業の新規投資の結果、その後(後年度含む)に創出される見込みの新規雇用人員数

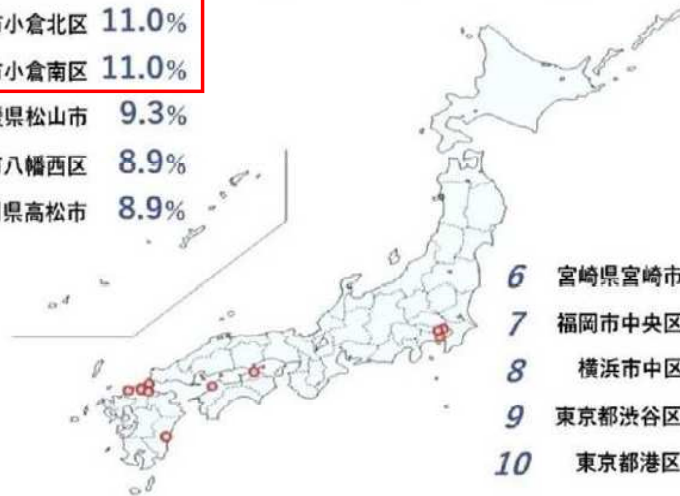


大手IT企業の大規模拠点新設・拡大

# スタートアップ企業の出現率が日本一

「新興・スタートアップ企業」の出現率 上位10市区

- 1 北九州市小倉北区 11.0%
- 1 北九州市小倉南区 11.0%
- 3 愛媛県松山市 9.3%
- 4 北九州市八幡西区 8.9%
- 5 香川県高松市 8.9%



- 6 宮崎県宮崎市 8.6%
- 7 福岡市中央区 7.7%
- 8 横浜市中区 6.9%
- 9 東京都渋谷区 6.8%
- 10 東京都港区 6.6%

(出典) 全国「新興・スタートアップ企業」の動向調査(2023年) (株式会社帝国データバンク)





2024年に北九州市に移住した方の声



30代・夫婦・子育て中  
埼玉県から移住

- ・地元愛の強い人が多く、皆さんが北九州のことを楽しそうに話して下さるので、おかげで私たちもこのまちをどんどん好きになっていくんだと思います。
- ・イベントも多く、魅力的なお店も沢山あって、行きたい場所が増えました。
- ・高速があったり、新幹線があったり、どこでも行きやすい場所だと思います。
- ・男女問わず、起業や事業を始めるのにも良い場所だと思います。

- ・北九州市は程よく都会で、自然も多いところが好きですね。
- ・予想以上に地域の皆さんが温かいなと感じています。



20代・男性  
福岡市から移住



20代・女性・子育て中  
東京都から移住

- ・北九州市で子育てをしています、子育てサポートが手厚いです。
- ・里帰り出産をしたのですが、担当の保健師さんが連絡をくださり、色々相談に乗ってくれたので、不安がなくなりました。
- ・遊具のある公園も多く、ベビーカーで行きやすい施設があって助かります。
- ・生活にかかるお金の面も、ちょうど良いと感じています。



## 転入超過(+492人)に関する3つのポイント

### 01 60年ぶりの転入超過

- 主要な大都市で最も長く転出超過が続いた状況から復活

- 都市のポテンシャルが「見える化」
- 官民一体となった取組が進む

### 02 トレンドの変化

- 日本人の転出超過が大幅改善

- 北九州市の明るい話題が増える  
(R6 市民意識調査)
- 「住み続けたいと思う」市民の割合が過去最高 84.1%  
(R6.8 行政評価に係る市民アンケート調査)

### 03 若者・子育て世代が大きく改善

- 14歳以下の子どもがいる世帯が転入超過へ

- 企業誘致が活発、過去最高投資額  
(過去10年間のIT188社進出のうち、R5だけで46社)
- スタートアップ企業出現率が日本一  
(全国「新興・スタートアップ企業」の動向調査(2023年))
- コクラBEAT、クリスマスマーケットで若者ターゲットの賑わいづくり

15